地域版 大隅

鹿屋支局
鹿屋市新川町
☎0994-44-93
通信部
肝属
大隅
大隅東部
根占

工事ニュース、団体・企業ニュース、催し物などは支局、通信部へご連絡ください。

古江鉄道記念館改修

8月下旬に工事発注

鹿屋市

鹿屋市は、古江鉄道記念館の外壁等改修を計画、8月下旬に工事発注、9月初旬の着工に向けて準備を進めている。

同記念館は二十数年前、旧国鉄の古江駅が廃止になった際、地域住民の要望により当時の駅舎を買い上げたもの。施設の老朽化が進み、水漏れなども発生していることから改修される。建物規模はW造平屋建て約100平方㍍。今回の改修では、主に外壁と屋根の塗装、一部内装の工事を予定している。

市は9月初めに工事着手し、12月までの完成を目指す。

大隅河川国道

建設業者と基本協定締結

災害時の応急体制整備

国土交通省大隅河川国道事務所（酒谷幸彦所長）は10日、肝属郡高山町の同事務所で、災害時の早急な対応ができるために管内近隣の建設業者と基本協定を結び、災害時の応急体制を整えた。

協定説明では、中野道男技術副所長が「今回は事前に内容を確認して頂いて集まってもらいました。今までの災害現場に近いことと緊急時の即対応してもらえる業者を選定させてもらった」と挨拶。続いて、松元賢市工務第一課長が河川を、福元睦男道路管理課長が、直轄管理区間の一般国道220号曽於郡志布志町夏井から鹿屋市古江町まで延長46・8㌔ある実施区間の基本協定の内容説明を行った。

協定締結確認が行われた後、出席した32業者が酒谷所長と基本協定を結んだ。最後に、酒谷所長が「今までは一方的な締結を行っていましたが、地区別、工事成績など考慮して集まっていただきました。今まで以上より一層の協力をお願いします」と挨拶した。

また、6日に鹿屋商工会議所で行われた肝属川水防関係連絡会（酒谷幸彦会長）でも、関係機関の相互協力と連絡を図り、肝属川流域の洪水に対することを確認している。

災害時の応急体制に向け調印する酒谷所長（左）＝高山町の大隅河川国道事務所

インタビュー席

県大隅土木事務所長

高江 美博 氏（下）

―管内での事業の展開は

曽於地区は食の基地です。しかしながら空港や新幹線のない当地区において人や物や文化の交流を進め、地域の発展を図るためには交通基盤の整備、とりわけ高速道路網とアクセス道路の整備が不可欠です。東九州自動車道の促進とアクセス道路の整備、重要港湾の志布志港と曽於地区、宮崎県を結ぶ地域高規格道路である都城志布志道路等の整備推進が急がれます。

公共事業の予算が縮減されるなかで生活道路等の整備が困難になってきていることもあり、交通量の少ない路線を早急に整備するためには地域との連携を図り1・5車線道路の導入も有効と思われます。その場合その地域の魅力や個性をいかに生かしていくかがキーポイントになりそうです。河川の氾濫や土石流・がけ崩れ等の危険個所では、日頃から点検、そして安全対策について地域ぐるみで取り組む必要があり、施設の整備を緊急度の高いところ、準備のできたところから進めていくことになります。

志布志有明大崎海岸については、15年度から補助事業を導入して対策に取り組みます。地域の方々から侵食対策と併せて環境及びレクリエーション等の利用など、地域づくりにも勘案された整備の要望を伺っておりますので今後、地域の皆さんと連携を図りながら取り組んでいきたいと思います。またこのような取り組みや地域の連携が市町村合併計画等と連動していけたらうれしいですね。

曽於地区

高速道路等の整備不可欠

―建設業界に望むことは

人が社会が自然が生きている限り建設業は永遠に不滅です。人の認識が変わり社会が変わり自然が変わっていく中で、建設業界も当然変わっていくことになります。地域の方々と建設業者と行政とお互いに目に見えるなかで、よく確かめ合って信頼を作り上げていくことが大切だと思います。

曽於地区では地域の皆さん、建設業の皆さんが道路や河川そして、海岸の美化活動などを自ら進んで実行されておられるようです。素晴らしいことだと思います。行政は、地域の方々の思いや声をよく確かめながら優先度の高い、できるところから進めていくことになります。自ら、どうしていったらよいかよく考えよく話し合い実行していくことが求められます。公共事業は、地域の連携からスタートします。

略歴

昭和23年生まれ、54歳。揖宿郡頴娃町出身。昭和42年から5年間、大阪府庁で都市計画や万国博覧会関係の仕事をしながら大学へ。昭和47年から本県に就職。港湾、漁港、河川、砂防、海岸、道路等を担当。大阪生まれの妻と子供たちは姶良郡姶良町に在中、大隅町岩川に単身生活。趣味は、旅と幅広いスポーツ。「より自然に学び、より自然に遊び、より自然に生き会っていきたい」と話す。

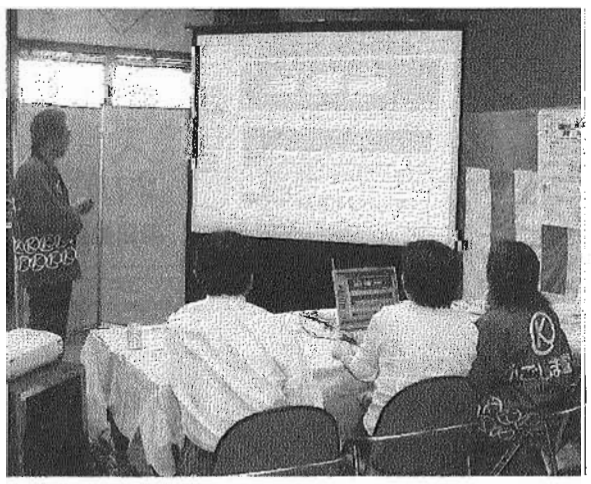
かごしま電工

「びっくり市2003」感謝祭

大特価品等で大にぎわい

かごしま電工㈱大隅営業所（今村卓久所長）は7日、鹿屋市の鹿屋商工会議所で「びっくり市2003」感謝祭を開き、1日限りのおどろきプライス大特価品などで、終日大勢の来場でにぎわった。

会場には、見積照会や在庫確認・発注などインターネットを利用した「デンザイエモーション」を設置、情報サービスのデモンストレーションも行われ、来場者は熱心に説明を受けていた。



デンザイエモーションの説明を受ける参加者＝鹿屋市の鹿屋商工会議所で

あのひとこの人

三井工業㈱ 建築部主任 富岡 正隆さん

―日ごろ心がけていることは。

お客様の立場になり相手のニーズに応えるようにし敏速に対応することです。

―目標は。

現場を今以上に経験してもっと自分自身が大きくなることです。

―最近の出来事では。

三井工業㈱ 宮崎第一事業所がボウリング部を発足しました。私も誘われていますが、自転車がないので思案中です。

―お薦めの場所は。

事務所斜め前の小料理「妙」。料理はうまいし、女将さんはきれいですよ。

―趣味・特技は。

趣味はラジコン模型の制作です。

（鹿屋市）

笠之原木くずリサイクルセンター
受入れ開始!!
産業廃棄物＋一般廃棄物
リサイクル製品の生産
〈産業廃棄物の有効利用を目指して〉
横山砕石（有）
笠之原木くずリサイクルセンター
TEL 0994-62-4313
FAX 0994-62-4373
肝属郡串良町有里字鹿屋道7966-5

お手軽で便利な購読料のお支払いは
［自動振替で］
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ